

# フィルタエレメントのろ過性能試験 (マルチパステスト法)

■対応規格：JIS B8356-8 (ISO16889)

## 試験概要

フィルタ(エレメント)のもっとも重要な能力は流体をろ過することです。  
この試験はエレメントが新品から目詰まりするまでのろ過性能を測定します。

## 試験方法

- 1.試験装置にフィルタおよびエレメントを取り付けます。
- 2.フィルタ上流に一定量のテストダストを投入し続けます。フィルタを通過した油は何度も循環します。
- 3.微粒子カウンタを用いてフィルタ上流と下流の油中に含まれるテストダストの粒径に対する粒子数を測定します。
- 4.エレメントが目詰まりするまでこの作業を繰り返します。
- 5.各点における上流側と下流側の粒子径に対する粒子数をグラフや表にまとめます。
- 6.ろ過性能は上流側と下流側の粒子数の比で表されます。これをろ過比や $\beta$ 値と呼びます。

## 試験装置概要

